

生活者・生産者をむすぶ生活クラブ(エス)を楽しみ、参加する(エンジョイ&ジョイン)ための情報提供がジョイエスの役割です



「被害者が加害者にならない」。水俣湾を臨む樹上で越冬したきばるの甘夏が実りをむかえました(関連記事 P2)

P4-5 生活クラブの運動グループ紹介 〈生活クラブ運動グループ世田谷地域協議会〉

- P2 みんなに知らせたい!【企画開催報告】
・マーマレード好き集まれ!皮まで安心して食べられる甘夏交流会
第54回通常総代会開催のお知らせ など
- P3 漫画するクン
「パックだしには天然素材のうま味がギュッ!」
- P6 イベント案内(展示会・生活クラブの学校など)
- P7 リレーコラム「地域の子ども支援にご参加ください」
高齢者・障がいをもつ方のための相談窓口 など
- P8 生活クラブで「住」を創る
理想の暮らしを描く

組織の概要(2022年1月末現在)

- 組合員数(デポー含む)92,506人 ●1月度加入591人/脱退563人
- 1月度利用高14億8,301万円/世帯あたり20,254円(デポー除く)



2022 年 オリコン顧客満足度®調査
食材宅配サービス 首都圏

生活クラブが 3 年連続
首都圏1位を獲得



10 項目中 4 項目で
1 位を獲得しました

- 👑 商品の充実さ
- 👑 食材の品質
- 👑 商品情報のわかりやすさ
(安心・安全面を配慮した情報公開)
- 👑 コストパフォーマンス

みんなに知らせたい！企画開催報告

1/13(木) マーマレード好き集まれ！皮まで安心して食べられる甘夏交流会

生活クラブの甘夏の生産者「生産者グループきばる」の会長 緒方茂実さんと事務局 高倉鼓子さんよりお話を伺いました。きばるは熊本県南端の芦北・水俣と御所浦島で柑橘類の減農薬・有機栽培に取り組んでいます。これまでは熊本県水俣から首都圏にお越しいただき、組合員と交流をしてきましたが、新型コロナウイルス感染症の拡大により、オンラインでの交流となりました。交流会では、水俣病について学び、2020年の豪雨災害からの復興の状況や今年度の作柄を共有しました。最後に主催の「食と農」政策委員会より、今年度の食べる約束を確認しました。(参加人数 60人)



緒方茂実さん(生産者グループきばるの会長)(左)
高倉鼓子さん(生産者グループきばるの事務局)(右)

＼甘夏をみんなで利用しよう！

2021年度産 きばるの甘夏みかん配送取組み計画

消費材名	税込価格(円)	配達			
		2月28日 ～3月4日 3月1回	3月7日 ～3月11日 3月2回	3月14日 ～3月18日 3月3回	3月21日 ～3月25日 3月4回
甘夏みかん2個	296		○		
甘夏みかん2kg	754	○	○	○	○
甘夏みかん5kg	1,801	○	○	○	○
甘夏みかん10kg	2,953		○		○

つくるため、使用できる農薬は環境に配慮したものを年に5成分回数のみとし、9月以降は一切農薬は散布せず、人の力で育てています。「防腐剤散布やワックスがけをしていないため腐れがやすく、貯蔵の時の風通しや箱詰めの際によく気をつけるようにグループ内で確認しています」と緒方さんよりお話がありました。

●たくさんの利用で甘夏の生産を支えよう！

最後に緒方さんより「今年も一生懸命甘夏をつくってきたので、例年通りきばるの甘夏をたくさん食べてほしい」と呼びかけられました。その後、組合員から甘夏レシピの紹介や、甘夏への想いが伝えられ、最後に「食と農」政策委員会から、今年度は生活クラブ東京で84,100kgを食べる利用宣言を行い、閉会しました。

●生産者グループきばるのはじまり

1977年、水俣病の発生により職を失った漁師と支援者が共同してきばるの前身団体を結成し、できるだけ農薬に頼らない柑橘づくりをめざしてきました。

会長の緒方さんは21歳から甘夏づくりを始め、今年で45年目を迎えます。団体設立当初からのスローガン「被害者が加害者にならない」を心に留めて、生産を続けてきたそうです。

●手作業がつくる、安心とおいしさ

この地域では年22成分回数の農薬散布が一般的で、防腐剤の散布後に収穫し、ワックスがけをすることで、見た目がよく腐らない甘夏が市場に流通しています。

きばるでは皮まで安心して食べられる甘夏を

information

問い合わせ：役員室 03-5426-5202

第54回生活クラブ生活協同組合 通常総代会を開催します

日程：6月7日(火)
開会：10:00(開場 9:30)
会場：京王プラザホテル(新宿区西新宿 2-2-1)

■2022年度総代選挙のお知らせ

定款および総代選挙規約にもとづき2022年度の総代選挙を行います。総代定数は300人です。

総代立候補受付期間	総代当選者掲示期間と公告	総代の任期
3月12日～3月31日	4月19日～4月25日	当選人公告の翌日から1年間

生活クラブのお葬式「最期」のお別れは安心とともに

生活クラブ東京の葬儀プラン「灯花」

仏教、神道、キリスト教から無宗教まで、どのような宗教形式でも「お葬式」を営むことができ、規模(参列者数)や場所(式場)に関係なく、祭壇の有無・種類を希望に応じて自由に選べます。

スタンダードプラン

通夜・告別式、式典を2日間執り行います

価格：380,000円(税込418,000円)

他にも、ワンデー(1日葬)・シンプル(火葬のみ)といったプランも用意しています。

軽量で頑丈な紙素材をベースにした棺。国内初の植林付きエコ棺で環境貢献に取り組んでいます



「安心」と「安全」の消費材を返礼品にすることができます(例：焼のり・わたらい茶セット)

生活クラブ 葬儀 検索 0120-098-325



L'Sパックだしの中身を大公開

デビューは1996年!!

製造工程

- 材料を細かく粉砕
- 人の目で異物混入をチェック!
- パックにつめる
- 土に還る不織布を使用!

山彦鯉節のかつお節

静岡県と三重で水揚げされたかつお魚をさばくところから製品まで一貫生産!

みつしいし昆布の昆布

北海道日高地方の天然昆布 100%天日干し!

オーエスケーの乾しいたけ

大分県産の原木しいたけ 完全無農薬栽培

長崎県漁連の煮干し

長崎県のカタクチイワシ 酸化防止剤などの添加物は不使用

材料は4つ

原材料はすべて提携生産者のものを使っているのね!

にぼし かつおぶし こんぶ しいたけ 6:2:1:1

開発から組合員が関わって配合の割合も組合員が決めたんだよ!

地球にもやさしいね

カンタン!! だしとり方

水600mlにパックだしを入れ 3~4分煮出せばOK!

煮出したパックは取り出してね

小分けして冷凍するのも◎

パックだしで手軽に本格的な味わい!

だしは料理のベースだから大切にしたいよね

おみそ汁にも毎日使えるね!

15袋入り!

にぼし しいたけ かつおぶし こんぶ

はてなの解説

組合員の要望から「パックだし」を開発した山彦鯉節(三重県志摩市)。当時はかつお節製造の過程で出る端材に安い煮干しや添加物を入れたものが一般的で、「まがいものは作りたくない」という思いから3年間断り続けたといいます。組合員の熱い声に根負けし「それなら本物を作ろう」と、新鮮で良質なかつおから

作った山彦のかつお節をそのまま原料に。組合員の提案から煮干し、昆布、乾しいたけの提携生産者とのコラボレーションが実現。粉砕する大きさや配合割合は何度も試行錯誤を重ねて決めました。

動画で山彦鯉節をご紹介します!パックだしも登場します(生活クラブ生協連合会 YouTube チャンネル)



社会福祉法人 悠遊 生活クラブ・ケアセンター世田谷

—(地域協議会 運動グループ紹介)—



2012年12月に生活クラブ東京本部跡地を活用して開設しました。小規模多機能型居宅介護「小規模多機能ホームみんなんち」、認知症高齢者共同生活介護「グループホームちとせ」、居宅介護支援事業「支援サービスちとせ」の3事業所に、交流拠点「スペースゆうゆう」を併設しています。

小規模多機能ホームみんなんちでは「通い」「訪問」「泊り」を組み合わせて、介護が必要になっても安心して自宅で生活できるように、柔軟で一体的な支援をしています。定員29人のところ、現在15人が登録して利用



近隣の方を招いて、年に1回おまつりを開催(コロナ禍のため2020年度より休止中)



年2回、職員を対象に自衛消防訓練を実施しています



生活クラブの消費材を使った温かい食事を提供しています

をしています。「通い」では利用者の希望をとり入れたケアを行っています。「訪問」では生活援助や身体介護のほか、昼食・夕食のお弁当のお届けなど短時間の対応も行っています。「泊り」では個室を確保し、一時的に施設で宿泊する場合にも、通いや訪問で顔なじみの職員からケアを受けられます。

グループホームちとせでは、認知症高齢者の方が共同生活をしています。それぞれの居室にトイレと洗面台を設置し、入居者の尊厳を大切にしています。18人定員です。

支援サービスちとせは3人のケアマネージャーが在籍しています。利用者ご家族からお話を伺い、ケアプランを作成するほか、介護に関わる困りごとに対応をしています。

ケアセンター世田谷では「生活クラブ10の基本ケア」に基づき、利用者の「その人らしさ」「質の高い生活」「人間の尊厳」を守ることを大切にしています。食にもこだわり、消費材の使用を基本に、おいしく、食べやすい食事を提供しています。利用者ご家族、地域の方と連携し、地域密着型福祉の拠点として、事業を行っています。

社会福祉法人悠遊、世田谷地域協議会、NPO法人ACT、東京ワーカーズなどの運動グループ団体が参加して地域に必要な福祉事業を討議し、力を集めて設立したのがケアセンター世田谷です。

利用者の希望に合わせて、利用者のできることをいかす介護を実践し、最期までその人らしい生き方を応援するための支援を行っています。

地域に根差した福祉事業として「みんなんち」を運営していますが、利用登録の際にケアマネージャーの変更が必要であり、登録者は伸び悩んでいます。小規模多機能型居宅介護のメリットを、必要な方に届けていくことが現在の課題です。

新型コロナウイルス感染症の拡大前までは、毎年「ケアセンター世田谷まつり」を開催し、近隣の方を招いて交流したり、保育園児と交流したりして、地域の多世代の方と交流してきました。

介護が必要になっても安心して暮らせる社会をつくるため、地域の方や運動グループ団体と連携して活動を行っています。



社会福祉法人悠遊
理事長 鈴木礼子さん(左)
生活クラブ・ケアセンター世田谷
小規模多機能ホームみんなんち
ホーム長 伊藤さやかさん(右)



地域協議会で各団体の活動状況を共有し、地域づくりについて検討しています

世田谷地域協議会では「暮らし続けたい世田谷のまちづくり」をめざし、地域のニーズに合わせて活動する団体を支援し連携してきました。地域福祉構想として地域の支えあいのしくみづくりを目的とした市民版地域福祉計画を策定し、地域の拠点づくりを推進しています。

今年度は「仲間づくり」「居場所づくり」「防災」を主要テーマに活動をしています。1月には防災の観点でまちづくりを考えるフォーラムを開催しました。地域協議会のネットワークやメンバーの力をいかして、まちづくりをすすめています。

世田谷地域協議会メンバー

- ・NPO 法人 アクト 世田谷たすけあいワーカーズ ゆりの木
- ・NPO 法人 せたがや福祉サポートセンター
- ・NPO ACT 人とまちづくり せたがや居宅介護支援事業所
- ・NPO 法人 ACT たすけあいワーカーズ えん千歳台
- ・NPO 法人 コンチェルティーノ
- ・社会福祉法人悠遊 生活クラブ・ケアセンター世田谷
- ・世田谷・生活者ネットワーク
- ・環境まちづくりNPO エコメッセ 水・緑・木地千歳船橋店/エコメッセ本部・駒沢店
- ・リサイクルリーダー会
- ・世田谷ACT
- ・世田谷・ワーカーズまちの縁がわ千歳烏山 ねこの縁がわみいの家
- ・ワーカーズ・コレクティブ 子育て応援チームすこっぽ
- ・企業組合ワーカーズ・コレクティブ キッズルーム・ていんかあべる
- ・ワーカーズ・コレクティブ ベストファイブ
- ・企業組合ワーカーズ・コレクティブ 企画編集・のもの
- ・23区南生活クラブ生協 まち・せたがや/まち・からきた/まち・きぬた/まち・玉川
- ・一般社団法人ワーカーズ・コレクティブ 和(やわらぎ)
- ・ワーカーズ・コレクティブ カフェテラスゆめ
- ・(株)ZAI (カフェ&ダイニング素々)

ワーカーズ・コレクティブ 子育て応援チームすこっぽ

—(地域協議会 運動グループ紹介)—



世田谷区若林の戸建ての1部屋を借りて活動をしています



季節ごとに開催のふれあい遊びでは、親子で手遊びと読み聞かせを楽しんでいます



遊び道具を積んだプレーリヤカー。いつもの公園での遊びをもっと楽しく!

居場所事業として、未就学児の親子を対象とした「親子サロン」を週1回、小学生を対象とした「自主学習室」を月2回開催しています。そのほか、プレーリヤカー(世田谷区自然体験遊び場事業を受託し、遊び道具をリヤカーに積んで公園に持って行き、外遊びを豊かにするお手伝いをしています。

外出がむずかしい家庭への支援として、家庭訪問型子育て支援「ホームスタート」を実施しています。利用希望者の要望を受けてボランティアが訪問し、お話を聞いたり家事・育児と一緒にしたりして子育て中のご家庭に寄り添い、地域とのつながりをつくっています。

「すこっぽ」の名前に込めた、いつも親子の身近にいて思いをすくいとり、ゆるやかな存在でありたいと活動をしています。



ワーカーズ・コレクティブ
子育て応援チームすこっぽ
代表 北後真智子さん(左)
副代表 岡田佳子さん(右)



《6》

生活クラブで「住」を創る

第12回

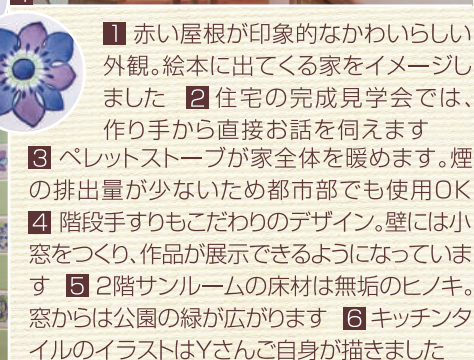
理想の暮らしを描く

生活クラブでは、建築士・工務店・専門業者の方々と提携し、住まいにまつわる相談や工事の対応をしています。組合員と生産者が一緒になって「消費材」づくりに取り組んできた考え方をいかして、住まいづくりをサポートします。



生活クラブで住まいづくり ～新築編～

今回で紹介するのは、まち・東くろめのYさんのご自宅です。住宅の完成見学会を開催し、組合員10人ほどが参加。提携建築士や工務店の方から設計や施工のポイントをお話いただきました。住まい手と作り手の想いが詰まった、オンリーワンの住まいです。



1 赤い屋根が印象的なかわいらしい外観。絵本に出てくる家をイメージしました 2 住宅の完成見学会では、作り手から直接お話を伺えます

3 ペレットストーブが家全体を暖めます。煙の排出量が少ないため都市部でも使用OK

4 階段手すりもこだわりのデザイン。壁には小窓をつくり、作品が展示できるようになっています

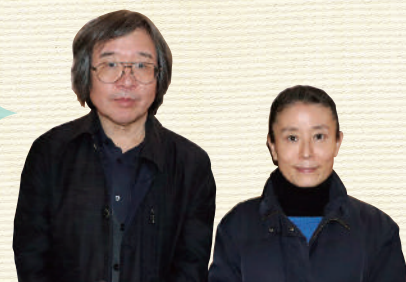
5 2階サニールームの床材は無垢のヒノキ。窓からは公園の緑が広がります 6 キッチンタイルのイラストはYさんご自身が描きました

生活クラブの住まいづくり講座には8年ほど前から通っていたのですが、今回念願がなって自宅を建てることができました。転居前の練馬区では子どもたちに絵を教えていたので、ここでも教えたいと思っています。

まち・東くろめ Y.A.さん

Yさんの理想の暮らし方を形にするべく、設計から1年9か月かけて完成しました。室内には温湿度循環システムを導入し、ファンと換気口でエネルギーを有効活用しています。耐震強度は建築基準法の1.5倍で、安心の住まいです。

提携建築士 武山肇さん(左)
長谷川えいこさん(右)



ナットクの実現のために

現場見学会のお誘い

新築やリフォームを考えている方、将来に備えておきたいという方向けに、現場見学会を随時開催しています。

アフターフォローも安心

生活クラブを窓口にして、新築や大型リフォーム*1をされた組合員のみなさんへのアフターフォローとして、定期的*2な無料点検を行っています。

*1・原則として、提携建築士が関わったリフォームとなります

*2・施工後1年目、4年目、8年目(後半)、15年目、以後5年ごと



●生活クラブで住まいづくり

生活クラブの住宅事業を活用して、安心の家づくりを

生活クラブ住宅事業より4つの提案

1. 良質な国産材を活かし、環境を保全
2. 健康に配慮した素材の使用
3. 見えにくい基礎や柱への配慮
4. 工事内容・費用を明確に

住まいづくりからメンテナンス、学習会まで、生活クラブがサポートします

生活クラブ東京 住宅事業

検索

生活クラブ東京の
最新情報を
WEB・SNSで発信中!



WEB サイト



Facebook



Instagram